

高橋・只木ゼミ後期第2問検察側反対尋問レジュメ

文責:3班

I. 反対尋問

- 5 1. 弁護側は240条の第一次的な保護法益は何であると考えるか。
2. すでに反抗抑圧状態にある相手方に対して行う財物奪取に向けた新たな暴行、脅迫ほどの程度のものであれば強盗が成立するのか。

以上